

肉用牛肥育経営安定交付金制度の交付金単価について
【令和元年7・8・9月分】

この度機構より、令和元年7・8・9月分の交付金単価（確定額）が下記のとおり公表されましたのでお知らせいたします。7、8月分につきましては、下記の確定値と概算払の交付金単価の差額となります。

記

(円/頭)

販売月	肉専用種	交雑種	乳用種
令和元年7月確定値 (概算払)	85,923.9円	0.0円	35,702.1円
	(81,923.9円)	(0.0円)	(31,702.1円)
令和元年8月確定値 (概算払)	79,301.7円	0.0円	26,905.5円
	(75,301.7円)	(0.0円)	(22,905.5円)
9月確定値	88,938.9円	0.0円	28,826.1円

注1：交付金について、月毎に支払う方式としています。

注2：販売された交付対象牛について、肥育牛補填金の概算払を行うこととしています。精算払については、四半期の最終月の交付金交付とあわせて行います。

注3：概算払は、配合飼料価格安定制度の当該四半期の補填金がないと仮定して計算した額より4,000円/頭を控除した額としています。

注4：交付金交付額に見合う財源が不足する場合等、生産者負担金額を増額することがあります。

注5：平成26年度より、消費税抜きで算定しています。

注6：交雑種及び乳用種の交付金単価については、独立行政法人農畜産業振興機構が下記ホームページで公表します。

(https://www.alic.go.jp/operation/livestock/assistance-marukin_00002.html)

連絡先

価格安定課

担当：神崎、大森

電話：097-545-6594

(参考3)

令和元年度 牛マルキン交付金算定基礎（肉専用種）
【令和元年7月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,134,208
標準的生産費 (B)	1,229,679
差額 (C) = (A) - (B)	△ 95,471
交付金単価 (D) = C × 0.9	85,923.9

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,134,208
主産物価格 ① = a × b	1,125,332
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,278
枝肉重量 (kg) b	494
副産物価格 ②	8,876
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,229,679
物財費 ③	1,134,760
もと畜費	770,642
飼料費	290,436
流通飼料費	288,855
麦類	7,001
とうもろこし	2,953
ふすま	4,767
かす類	9,588
配合飼料	219,707
稲わら	21,255
その他	23,584
牧草・放牧・採草費	1,581
敷料費	11,103
光熱水料及び動力費	12,412
その他の諸材料費	185
獣医師料及び医薬品費	9,957
賃借料及び料金	5,084
物件税及び公課諸負担	5,211
建物費	11,923
自動車費	6,256
農機具費	9,717
生産管理費	1,834
労働費 ④	71,932
家族	65,949
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,206,692
支払利子 ⑥	12,120
支払地代 ⑦	461
と畜経費 ⑧	10,406

注：消費税抜きで算定

(参考2)

令和元年度 牛マルキン交付金算定基礎 (肉専用種)
【令和元年8月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,142,321
標準的生産費 (B)	1,230,434
差額 (C) = (A) - (B)	△ 88,113
交付金単価 (D) = (C) × 0.9	79,301.7

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,142,321
主産物価格 ① = a × b	1,133,445
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,337
枝肉重量 (kg) b	485
副産物価格 ②	8,876
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,230,434
物財費 ③	1,135,282
もと畜費	770,642
飼料費	290,911
流通飼料費	289,330
麦類	7,031
とうもろこし	2,969
ふすま	4,777
かす類	9,577
配合飼料	220,175
稲わら	21,168
その他	23,633
牧草・放牧・採草費	1,581
敷料費	11,103
光熱水料及び動力費	12,447
その他の諸材料費	185
獣医師料及び医薬品費	9,957
賃借料及び料金	5,084
物件税及び公課諸負担	5,211
建物費	11,935
自動車費	6,256
農機具費	9,717
生産管理費	1,834
労働費 ④	71,932
家族	65,949
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,207,214
支払利子 ⑥	12,120
支払地代 ⑦	461
と畜経費 ⑧	10,639

注：消費税抜きで算定

(参考1)

令和元年度 牛マルキン交付金算定基礎 (肉専用種)
【令和元年9月】

(単位：円/頭)

区 分	肉専用種
標準的販売価格 (A)	1,132,109
標準的生産費 (B)	1,230,930
差額 (C) = (A) - (B)	△ 98,821
交付金単価 (D) = (C) × 0.9	88,938.9

標準的販売価格 (A) = ① + ②	1,132,109
主産物価格 ① = a × b	1,123,233
枝肉市場価格 (円/kg) a	2,297
枝肉重量 (kg) b	489
副産物価格 ②	8,876
標準的生産費 (B) = ⑤ + ⑥ + ⑦ + ⑧	1,230,930
物財費 ③	1,135,833
もと畜費	770,642
飼料費	291,421
流通飼料費	289,840
麦類	7,060
とうもろこし	2,978
ふすま	4,787
かす類	9,547
配合飼料	220,643
稲わら	21,168
その他	23,657
牧草・放牧・採草費	1,581
敷料費	11,103
光熱水料及び動力費	12,470
その他の諸材料費	185
獣医師料及び医薬品費	9,957
賃借料及び料金	5,084
物件税及び公課諸負担	5,211
建物費	11,947
自動車費	6,262
農機具費	9,717
生産管理費	1,834
労働費 ④	71,932
家族	65,949
費用合計 ⑤ = ③ + ④	1,207,765
支払利子 ⑥	12,120
支払地代 ⑦	461
と畜経費 ⑧	10,584

注：消費税抜きで算定

(参考)

主産物価格及びもと畜費の算定

1 主産物価格の算定

主産物価格は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県からの出荷状況を考慮し、選定した以下の卸売市場における食肉流通統計（農林水産省公表）の取引データと本県における相対取引のデータをもとに算定しています。

【算定に用いる卸売市場】

大阪中央卸売市場、福岡市中央卸売市場

2 もと畜費の算定

もと畜費は、牛個体識別全国データベースをもとに、本県への導入状況を考慮し、選定した以下の家畜市場における肉用子牛取引情報（（独）農畜産業振興機構公表）の取引データをもとに算定しています。

【算定に用いる家畜市場】

豊後豊肥家畜市場、豊後玖珠家畜市場、熊本県畜産農業協同組合（熊本県家畜市場）、曾於中央家畜市場、小林地域家畜市場、全農岩手県本部中央家畜市場、球磨家畜市場、今帰仁家畜市場、都城地域家畜市場、県南家畜市場、天草畜産農業協同組合（天草家畜市場）、高千穂地域家畜市場（高千穂地区農協畜産部）